A5305K

基本操作ガイド

はじめにお読みください

ごあいさつ

このたびは、「A5305K」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、A5305K取扱説明書および基本操作ガイドを必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
A5305K取扱説明書および基本操作ガイドを紛失されたときは、お近くのご相談窓口までご連絡ください。

A5305Kのマニュアル

A5305Kには、この基本操作ガイドと取扱説明書が付属しています。

●基本的な使いかたを知りたい場合
このA5305K基本操作ガイドをお読みください。

●各機能の詳しい使いかたを知りたい場合
付属のA5305K取扱説明書をお読みください。

安全上のご注意

A5305Kをご利用になる前には、付属のA5305K取扱説明書に書かれた「安全上のご注意」をお読みの上、正しくご使用ください。

●本書の説明用画面では、上部のアイコン表示部と下部のソフトキー機能表示部を省略している場合があります。また実際の画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。ご了承ください。

マナーについて

マナーもいっしょに携帯しましょう

携帯電話は電源が入っていると、通話をしていなくても常に弱い電波を出しています。
周囲への心配りを忘れずに、楽しく安全に使いましょう。

使用禁止の場所では電源を切りましょう

●自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。
●電波が飛行に支障をきたすおそれがあるので、航空機内では電源を切っておきましょう。

使用する場所や、声の大きさに気をつけましょう

●映画館や劇場、美術館、図書館などでは、電話をかけることを控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように、電源を切るかマナーモードを利用しましょう。
●街中では、通行の妨げにならない場所で使用しましょう。
●新幹線の車内やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
●通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
●カメラを使って撮影する際は、相手の許可を得てからにしましょう。

携帯電話の電波が、医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります

●満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切っておきましょう。
●病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

携帯電話の基本

A5305Kでできること

電話

→24ページ

アドレス帳や発信履歴、マナーモードなど、便利な機能満載

インターネット

→62ページ

ニュースを見たり着信メロディ、壁紙などのダウンロードができます。

メール

→41ページ

他の携帯電話やパソコンにメールが送れます。

カメラ

→56ページ

写真を撮ってEメールで簡単に送れます。

便利なマナー・ロック機能・伝言メモ

音を鳴らなくするマナーモード

→29ページ

マナーモードを使うと、まわりの迷惑にならないように、着信音などを鳴らなくします。

待受中に(クリア/マナー)を長く(約1秒以上)押します。

誤動作を防ぐロック機能

カバンの中などで誤ってサイドキー(、)が押されてしまっても動作しないようにします。

待受中に◉を長く(約1秒以上)押します。

電話に出られないときは、伝言メモ

→32ページ

電話に出られないとき応答メッセージを流して、相手の伝言を録音できます。

待受中に【メモ】を長く(約1秒以上)押します。

電源・電波・電池の確認を！

通常は「電源」を常に入れたまま使いましょう

電話をかけたり受けたりするには、電源を入れておきます。
PWRを長く（約1秒以上）押します。

「電波」が届いていないと話せません

サービスエリア内でも電波が届きにくい場所があります。
が電波の状態を表示します。

				圏外
電波が十分届いています。	中	弱	電波がほとんど届いていません。	サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。

「電池」残量に注意しましょう

→14ページ

電池の残量が少ないと、正しくお使いになれないことがあります。
が電池の残量を表示します。

十分残っています。	少なくなっています。	残量がほとんどありません。充電してください。

迷惑メールやワン切りに注意！

迷惑メールが届いたら…

→50ページ

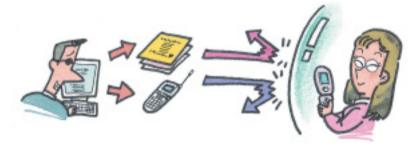
メールフィルター機能を使うと、特定のメールだけを受信しない設定にしたり、迷惑メールが多く含まれる「未承諾広告※」と表示されたメールを拒否できます。

迷惑メールを防止するメールフィルターには次の機能があります。

・未承諾広告フィルター

・アドレスフィルター

－特定のメールを受信しない
「指定拒否設定」

－特定のメールだけを受信する
「指定受信設定」

知らない番号から電話がかかったら…

→27ページ

お客様に折り返し電話をさせ、悪質な有料番組につなげる行為（ワン切り）の可能性があります。

ワン切りによる電話を受信すると、着信履歴に赤いアイコンが表示されます。

目　次

カメラの使いかた ……56

EZwebの使いかた ……62

文字を入力する ……70

ご利用の準備

本書の読みかた

ここでは、本書の説明方法や、マークにどのような意味があるのかを紹介します。

●キー操作の表記については、『基本的な操作』（→17ページ）をご参照ください。

章のタイトル

カメラの使いかた

概要を説明しています。

カメラで動画（ムービー）や静止画（フォト）を撮影することができます。撮影したムービーやフォトはEメールに添付して送ることができます。

●マナーモードを設定している場合でもシャッター音が鳴ります。

項目のタイトル

動画（ムービー）撮影する

章インデックス
章ごとに位置が変わります。

カメラの使いかた

操作手順No.

1 レンズカバーを開く。

画面がカメラに切り替わります。

●前回「フォト撮影」を行った場合は「フォト撮影」になります。▢【ムービー】を押してください。

2 【録画】を押す。

録画開始音が鳴り、「●REC」が表示されます。
を押すと録画終了音が鳴り、停止します。

3 【保存】を押す。

操作上の補足／注意事項
知っておくと便利な機能を説明しています。

●ムービーはデータフォルダのMyムービーに保存されます。
ムービーのタイトルは、例えば2003年5月12日10時30分に撮影したムービーはS_030512_1030¯01となります。
●Eメールに添付して送付するには『撮影した動画（ムービー）をEメールで送る』（→58ページ）をご参照ください。
●お買い上げ時の撮影時間は5秒に設定されています。最大15秒まで設定できます。

56

クローズ時の操作
A5305Kがクローズ状態のときの操作を説明しています。

次ページへつづく
説明が次のページに続いていることを示しています。

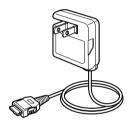
次のものがそろっているか確認してください

●A5305K本体

●電池パック

●卓上ホルダ

●京セラACアダプタ01

●ストラップ

●基本操作ガイド

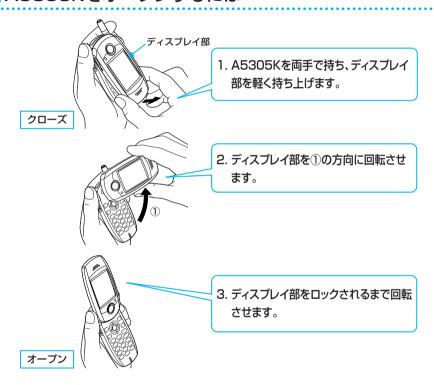
●取扱説明書

●保証書（本体）

●保証書（京セラACアダプタ01）

A5305Kを開く(オープン)/A5305Kを閉じる(クローズ)

A5305Kは、ディスプレイ部を回転させて開いたり閉じたりします。本書では、A5305Kを開いた状態を「オープン」、閉じた状態を「クローズ」と表記しています。

■A5305Kをオープンするには

●手順1で強く持ち上げたり、手順2で①と逆の方向に回転させないでください。

■A5305Kをクローズするには

オープンの方法と逆の手順で、ディスプレイ部がカチッとロックされるまで回転させます。

●オープン/クローズは両手で行ってください。また、無理に回転させないでください。
●カバンの中などに入れて持ち運ぶときは、ディスプレイ部がロックされるまでしっかり閉じてください。

各部の名称と機能

スピーカー
（オープン時は受話口）
センターキーとカーソルキー
（→17ページ）
ソフトLキー（→17ページ）
メールキー（→19ページ）
開始キー（→19ページ）
ダイヤルキー（→19ページ）
マイク（送話口）
ディスプレイ
光センサー
スピーカー
（クローズ時は受話口）
ソフトRキー（→17ページ）
EZキー（→19ページ）
電源／終了キー（→19ページ）
クリア／マナーキー（→19ページ）
着信ランプ
イヤホンマイク端子
イヤホンマイク（別売）を差し込みます。
Backキー（→19ページ）
シャトルキー（→19ページ）
外部接続端子
外部接続端子カバー
アンテナ
通話するときに伸ばします。
ハンドストラップ取付部
レンズカバー
カメラを使うときに開きます。
電池収納フタ
カメラ（レンズ部）
ミラー
充電端子
卓上ホルダで充電するときの接続部になります。
A5305K

電池パックを充電する

電池残量が少なくなってきたら、充電しましょう。
※電池パックの取り付けかたについては、取扱説明書「電池パックを交換する」をご参照ください。

1. 京セラACアダプタ01のコネクタを、刻印面を上にして、卓上ホルダの接続端子にカチッと音がするまで差し込みます。

2. 京セラACアダプタ01の電源プラグ部を回転させて起こし、家庭用100Vのコンセントに差し込みます。

3. A5305Kを卓上ホルダにカチッと音がするまで差し込みます。充電が開始されます。

   充電お知らせが赤点灯→充電中
   充電お知らせが緑点灯→充電完了

4. 充電が完了したら、A5305Kを卓上ホルダから取りはずします。

5. 電源プラグをコンセントから取りはずします。

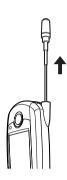
アンテナについて

アンテナは収納したままでもご使用いただけますが、電波の弱い場所でご使用の場合、電話がつながらなかったり、通話が切れてしまったりすることがあります。このようなときはアンテナを伸ばしてご使用ください。

■アンテナを伸ばす

アンテナの先端部を持ち、止まるまで完全に伸ばしてください。

■アンテナを収納する

アンテナの根もとあたりを持ち、しっかりと収納してください。

- ●アンテナが完全に伸びていないと、使用中にアンテナが動き、感度が悪くなります。
- ●アンテナの先端を持って無理に押し込むと、アンテナが曲がったり、折れたりするおそれがあります。

電源を入れる／電源を切る

■電源を入れる

電源を入れたら、電池残量や電波レベルを確認しましょう。（→4ページ）

PWRを長く（約1秒以上）押す。

電源ONアニメーションが表示された後、待受画面が表示されます。
この待受画面から電話をかけたり、各機能の操作をはじめることができます。

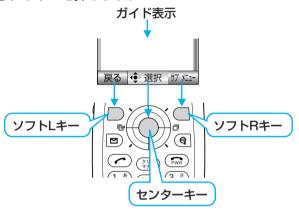
■電源を切る

PWRを長く（約1秒以上）押す。

電源OFFアニメーションが表示された後、電源が切れます。

基本的な操作

ソフトキーの操作

ディスプレイの下部にガイドが表示されます。
ガイドに表示されている「戻る」や「選択」、「サブメニュー」を実行するには表示位置に対応するキーを押します。

クローズ時の操作

● ガイドに対応するキーは右のようになります。

Backキーを押す

シャトルキーを押す

ガイド表示

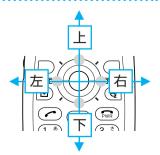
0900001ΔΔΔΔ

戻る　選択　発信

Back

本体を開く

カーソルキーの操作

カーソルキーはメニュー画面で項目を選ぶとき、文字の入力画面でカーソルを移動させるときに使用します。

メニュー画面で項目を選ぶ場合

■フロントメニュー(→21ページ)の場合

例：左を押す

■その他のメニューの場合

例：下を押す

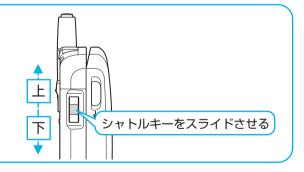
文字の入力画面でカーソルを移動する場合

左を押す　下を押す　右を押す

カーソル

※ただし、ひらがなの入力中は で漢字変換になります。(→70ページ)

クローズ時の操作

● メニュー画面で、 を上下にスライドして項目を選びます。

●操作がわからなくなったときや間違えたときは、 で前画面に戻るか で待受画面に戻ります。

キーの使いかた

：伝言メモの設定／解除や再生

：フロントメニューの呼び出し、サイドキー操作無効／解除

：ショートカット一覧の呼び出し

：アドレス帳の呼び出し

：発信履歴

：EZweb（インターネット）への接続

：電源の入／切、通話の終了

〜 ：電話番号／文字入力

：アドレス帳の呼び出し、登録

：着信履歴

：Eメールメニューの呼び出し、Cメールメニューの呼び出し

：文字の消去、操作の取消、マナーモードの設定／解除

：電話をかける／受ける

：操作の取消、マナーモードの設定／解除

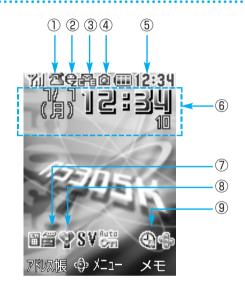
：着信履歴

：発信履歴

：クローズフロントメニューの呼び出し、サイドキー操作無効／解除

表示の見かた

メールの受信や、機能の設定状態をアイコンで知ることができます。

■ディスプレイの主なアイコン表示

	アイコン	表示の意味
①		通話中に表示されます。
②		EZwebご利用中に表示されます。
③		メールを受信したときに表示されます。
④		カメラを起動しているときに表示されます。
⑤	12:34	現在の時刻が表示されます。待受画面の表示部に時計またはカレンダーが表示されているときは表示されません。
⑥	日付・時刻が表示されます。秒表示は表示開始から約1分後に消えます。 ※日付・時刻は自動的に設定されます。手動で合わせる必要はありません。	
⑦		伝言メモを設定しているときに表示されます。
⑧		マナーモードを設定しているときに表示されます。
⑨		アラームを設定しているときに表示されます。

※アイコン表示の詳しい説明については、取扱説明書「ディスプレイの見かた」をご参照ください。

メニュー画面の見かた

フロントメニューについて

各機能の操作はフロントメニューから行います。

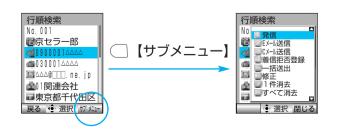
フロントメニュー　　各機能の画面

クローズ時の操作

●→◁を押すと、クローズフロントメニューが表示されます。
　◁で項目を選択します。

クローズフロントメニュー

サブメニューについて

各機能を操作中に、ソフトキーを使ってサブメニューを表示させることができます。
サブメニューには、この画面からできる機能が表示されます。

自分の電話番号を見る

ご自分の電話番号を確認できます。

待受画面で◉【メニュー】を押す。

で「プロフィール」を選び◉【選択】を押す。

プロフィール一覧画面が表示され、ご自分の電話番号が確認できます。

●手順1の後に0を押してもプロフィール一覧画面を表示することができます。

Eメール／EZwebの初期設定を行う

Eメール／EZwebをご利用にならない方は、次の項目に進んでください。お買い上げ後、初めてEメール／EZwebをご利用になるときは、最初に初期設定をしていただく必要があります。

待受画面で[✉]または[EZ]を押す。

【OK】を押す。

初期設定が始まります。
約30秒～3分程度の時間がかかります。

右の画面が表示されたら◉【OK】を押す。

Eメールアドレスが登録されますが、お客様のお好みのアドレスに変更できます。
詳しくは『自分のEメールアドレスを変更する』（→43ページ）をご参照ください。

[✉]（メール）でスタートした場合はEメールメニュー画面が表示され、[EZ]（EZ）でスタートした場合はEZメニュー画面が表示されます。

[✉]でスタートした場合

[EZ]でスタートした場合

電話の使いかた

電話をかける

相手の電話番号を入力する。

●一般電話にかけるときは必ず市外局番から入力します。
●携帯電話・自動車電話・PHSにかけるときは必ず全桁（11桁）の電話番号を入力します。

（通話キー）を押す。

電話番号が点滅し、呼出音が聞こえます。
つながったら、相手と話します。

話が終わったら（PWR）を押す。

●手順2で（決定キー）【発信】を押した場合、発信方法選択画面が表示されます。
（方向キー）で選択し（決定キー）【選択】を押します。

「発信」：発信者番号通知（相手の方に自分の電話番号を知らせる機能）の設定に従って電話番号を通知または非通知にします。
「184発信」：相手に電話番号を通知しません。
「186発信」：相手に電話番号を通知します。
「プリペイド発信」：プリペイドサービスで発信します。

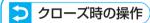
●相手の方の携帯電話／PHSの電源が切ってあったり、電波の届かないエリアにいるときには、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
●Cメール送信については53ページをご参照ください。

電話を受ける

オープンして電話を受ける。または➡ を押して、クローズ状態のまま電話を受ける。

●オープン時に電話がかかってきたら を押して電話を受けます。

相手と話します。

話が終わったら PWR を押す。

● ➡ を長く（約1秒以上）押す。

電話がかかってきたときの画面表示は次のとおりです。

●アドレス帳に名前が登録されているときは、名前が表示されます。
●相手から電話番号の通知がなかったときは、次のように表示されます。
「非通知設定」：相手が電話番号を通知していません。
「通知不可能」：相手が通知できないエリアや電話機からの電話です。
「公衆電話」：公衆電話からの電話です。
●電話に出られなかったときは「着信あり」表示でお知らせします。

かけた相手にかけ直す（発信履歴）

前にかけた電話番号を呼び出してかけ直します。電話番号の履歴は20件まで記録されます。

待受画面で（：発信履歴）を押す。

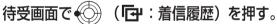
最後にかけた電話番号から順に表示されます。

で電話番号を選び を押す。

手順2で 【選択】を押して 【発信】を押した場合、発信方法選択画面が表示されます。（→24ページ）

かかってきた相手にかけ直す（着信履歴）

電話をかけてきた相手に電話をかけ直します。電話番号の履歴は20件まで記録されます。

待受画面で（：着信履歴）を押す。

最後にかかってきた電話番号から順に表示されます。

で電話番号を選び を押す。

手順2で 【選択】を押して 【発信】を押した場合、発信方法選択画面が表示されます。（→24ページ）

電話に出なかったときのアイコン表示は次のとおりです。

- 不：受けることができなかった電話です（不在着信）。
- 不：ワン切り電話です（アイコンが赤で表示されます）。
- 拒：着信を拒否した電話です。
- ：伝言メモが録音されています。

ワン切り対策

ワン切り（ワンギリ）とは

1コールだけ鳴らして切断することで着信履歴を残し、お客様に折り返し電話をさせ、出会い系などの有料番組につなげる悪質な行為のことをワン切りといいます。

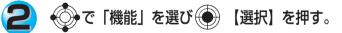
ワン切り対策アイコン

いわゆるワン切りによる電話を受信した場合は、着信履歴に赤いアイコン（着信時間3秒未満）が表示されます。心当たりのない電話番号への通話はご注意ください。

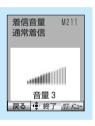
着信音の大きさ（着信音量）を変える

待受画面で【メニュー】を押す。

で「機能」を選び【選択】を押す。

次ページへつづく

で「音・バイブ」を選び【選択】を押す。

 で「着信音量」を選び【選択】を押す。

 で「通常着信」を選び【選択】を押す。

 で音量を調節し【終了】を押す。

「消音」：着信音は鳴りません。
「音量1～5」：設定したレベルで着信音が鳴ります。
「ステップトーン」：着信音がだんだん大きくなります。

●着信中（電話が鳴っているとき）に、を押して調節することもできます。

マナーモードに設定する

待受画面で(クリア/マナー)を長く（約1秒以上）押す。

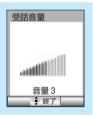
マナーモードを解除する場合は、マナーモード設定中に待受画面で(クリア/マナー)を長く（約1秒以上）押す。

●マナーモードに設定すると、待受画面に「」（標準マナーの場合）が表示されます。

相手の声の大きさ（受話音量）を変える

通話中に、相手の声の大きさを5段階に調節できます。

通話中に または で音量を調節する。

／：音が大きくなります。
／：音が小さくなります。

【終了】を押す。

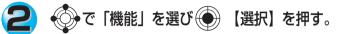
電話がかかってきた時の着信音(着信音パターン)を変える

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

2 ◈で「機能」を選び◉【選択】を押す。

3 ◈で「音・バイブ」を選び◉【選択】を押す。

4 ◈で「着信音パターン」を選び◉【選択】を押す。

5 ◈で「通常着信」を選び◉【選択】を押す。

で「パターン選択」を選び【選択】を押す。

で「固定パターン」を選び【選択】を押す。

で着信音パターンを選び【選択】を押す。

選択中に着信音を聞く場合

【再生】を押す。

再生中は【戻る】で停止します。

【確認】を押す。

●着信音パターンは、曲風やテンポを変えたり、ダウンロードしたデータを使うことができます。詳しくは取扱説明書「着信音パターンを設定する」をご参照ください。

伝言メモを設定する

伝言メモを設定しておくと、電話に出られないときに相手のメッセージを録音することができます。録音時間は、1件につき約18秒で、最大3件まで録音できます。

待受画面で 【メモ】を長く（約1秒以上）押す。

伝言メモを解除する場合は、伝言メモ設定中に、待受画面で 【メモ】を長く（約1秒以上）押す。

●伝言メモと同様の留守電機能として、auのお留守番サービスがあります。電源を切っているときや通話圏外でも相手の伝言をお預かりするサービスです。
首都圏／中部圏で契約されたお客様は、特別なお申し込みは必要ありません。
首都圏／中部圏以外で契約されたお客様は、別途お申し込みが必要です。

伝言メモを再生する

録音された伝言メモを再生します。

待受画面で 【メモ】を押す。

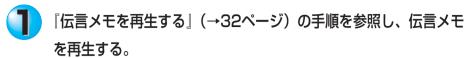
で再生したい伝言メモを選び 【再生】を押す。

伝言メモが再生されます。

■伝言メモを消去する

1 『伝言メモを再生する』（→32ページ）の手順を参照し、伝言メモを再生する。

2 伝言メモを再生中に【消去】を押す。

3 で「はい」を選び【選択】を押す。

再生した伝言メモが消去されます。

アドレス帳の使いかた

電話番号やEメールアドレスをアドレス帳に登録しておくと、電話をかけるときやEメールを送るとき、電話番号やEメールアドレスを簡単に呼び出すことができて便利です。
最大500件まで登録できます。

新しく登録する

名前→電話番号→Eメールアドレスを登録します。

待受画面で［ ］【アドレス帳】を長く（約1秒以上）押す。

で（名前）を選び【選択】を押す。

名前を入力し【登録】を押す。

『文字を入力する』（→70ページ）

フリガナを確認し◉【登録】を押す。

 で (番号1)を選び◉【選択】を押す。

電話番号を入力し◉【登録】を押す。

 で種別を選び◉【選択】を押す。

で (Eメール1)を選び◉【選択】を押す。

次ページへつづく

Eメールアドレスを入力し◉【登録】を押す。

『文字を入力する』(→73ページ)

 で種別を選び◉【選択】を押す。

【登録】を押す。

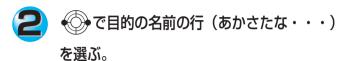
- No.000～499で登録されていない一番小さなNo.に自動的に登録されます。
- アドレス帳は、1件につき電話番号とEメールアドレスをそれぞれ2件まで登録できます。また住所や誕生日、血液型や星座などを登録することもできます。
- 登録先が一般電話の場合には、市外局番を必ず入力してください。
- 携帯電話／PHSの場合には、必ず11桁の番号で入力してください。

アドレス帳から電話をかける

1 待受画面で［ ］【アドレス帳】を押す。

2 で目的の名前の行（あかさたな・・・）を選ぶ。

3 で名前を選ぶ。

4 を押す。

●電話番号が2つ登録されている場合は、番号1に登録された電話番号にかかります。

登録した内容を修正する

例：名前を変更する場合

1 『アドレス帳から電話をかける』（→同ページ参照）の手順1～3を参照し、修正する名前を選ぶ。

2 【選択】を押す。

次ページへつづく

【サブメニュー】を押す。

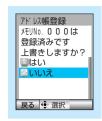
で「修正」を選び【選択】を押す。

で を選び【選択】を押す。

名前を修正し【登録】を押す。

登録されている文字は クリア/マナー で消去します。
『文字を入力する』（→70ページ）

フリガナを修正し【登録】を押す。

【登録】を押す。

で「はい」を選び【選択】を押す。

かかってきた電話番号を登録する

着信履歴（→26ページ）に記録されている電話番号をアドレス帳に登録します。

待受画面で（：着信履歴）を押す。

で電話番号を選び【サブメニュー】を押す。

で「アドレス帳登録」を選び【選択】を押す。

次ページへつづく

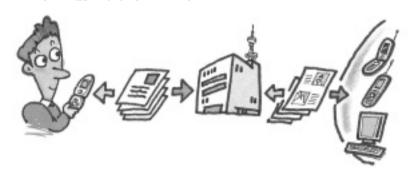
で「新規登録」を選び◉【選択】を押す。

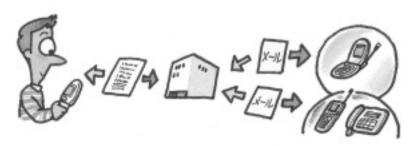
『新しく登録する』（→34ページ）の手順2～11を参照し、登録する。

●登録時はすでに着信履歴の電話番号が入力されています。必要に応じて名前や種別、Eメールアドレスなどを登録します。

●発信履歴（→26ページ）から登録する場合
手順1で◎（□：発信履歴）を押し、発信履歴を表示させた後、手順2～5を行ってください。

メールの使いかた

Eメールは、インターネットのEメールアドレスを利用して、Eメールに対応した携帯電話やパソコンとメッセージのやりとりができるサービスです。最大全角5000文字まで送信できるほか、動画（ムービー）や静止画（フォト）を送ることもできます。

Cメール（→53ページ）は、Cメール対応のau携帯電話とメッセージのやりとりができるサービスです。最大全角50文字まで送信することができます。電話番号を使うのでメールアドレスを設定する必要はありません。

※Cメールは、首都圏、中部圏で契約されたお客様は特別なお申し込みなしでご利用いただけます。その他の地域で契約されたお客様は別途お申し込みが必要です。

Eメールを使う

ご購入時にEZwebご利用の手続きをされた方は、Eメールを今すぐご利用になれます。

※ご購入時にEZwebご利用のお申し込みをされなかった方は、ご契約いただいた各auにお電話、または店頭にてお問い合わせください。

■ご購入後、初めてお使いになる場合は、『Eメール／EZwebの初期設定を行う』（→23ページ）を行ってください。

■自分のEメールアドレスを確認する

待受画面で【メニュー】を押す。

で「プロフィール」を選び◉【選択】を押す。

プロフィール一覧画面が表示され、ご自分のEメールアドレスが確認できます。

●手順1の後に 0 を押してもプロフィール一覧画面を表示することができます。

自分のEメールアドレスを変更する

自分の名前やニックネームをローマ字にしてEメールアドレスにすることができます。

例：▲▲▲@ezweb.ne.jp

「▲▲▲」の部分を変更します。

待受画面で［メール］を押す。

［方向キー］で「Eメール設定」を選び［決定キー］【選択】を押す。

［方向キー］で「その他の設定」を選び［決定キー］【選択】を押す。

［方向キー］で「接続する」を選び［決定キー］【選択】を押す。

次ページへつづく

で「Eメールアドレスの変更」を選び

 【OK】を押す。

 で「承諾する」を選び 【OK】を押す。

●注意事項は必ずお読みください。

 【入力】を押す。

Eメールアドレスを入力し 【登録】を押す。

『文字を入力する』（→73ページ）

 で「送信」を選び 【OK】を押す。

 で「OK」を選び 【OK】を押す。

正常に変更されたことを確認し 【OK】を押す。

●ほかの人と同じEメールアドレスであった場合は、エラーメッセージが表示されます。別のEメールアドレスで再度設定してください。
●Eメールアドレスに以下を考慮すると、取得しやすくなります。
1. 文字と文字の間に、「-」、「.」の記号を使う。
2. 英字と数字を組み合わせる。
3. できるだけ文字数を多くする。（20文字以内）

Eメールを送る

宛先→件名→本文の順に入力しEメールを送信します。

待受画面で（✉）を押す。

で「新規作成」を選び 【選択】を押す。

アイコンについて
- 宛：メールを送信する「宛先」を表します。
- 件：メールのタイトルである「件名」を表します。
- 添付：メールに付ける「添付データ」を表します。添付データの送信のしかたは取扱説明書「Eメールを作成し、送信する」をご参照ください。
- 本文：メールの内容である「本文」を表します。

で「宛」を選び 【編集】を押す。

宛先にはTo、Cc、Bccの3種類があります。
詳しくは、取扱説明書「Eメールを作成し、送信する」をご参照ください。

次ページへつづく

【追加】を押す。

 で「直接入力」を選び【選択】を押す。

 宛先を入力し【登録】を押す。

『文字を入力する』（→73ページ）

 【確定】を押す。

 で「 」を選び【編集】を押す。

メールの使いかた

件名を入力し◉【登録】を押す。

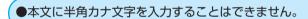
『文字を入力する』（→70ページ）

●件名に半角カナ文字を入力することはできません。

で「▤」を選び◉【編集】を押す。

本文を入力し◉【登録】を押す。

『文字を入力する』（→70ページ）

●本文に半角カナ文字を入力することはできません。

▭【送信】を押す。

メールが送信されます。

受信したEメールを読む

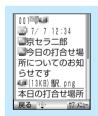
Eメールを受信すると、待受画面に「新着Eメール△件」(△は件数)が表示されます。受信したEメールは、受信ボックスに保存されます。

で「新着Eメール」を選び 【確認】を押す。

で「メインフォルダ」を選び 【表示】を押す。

で読みたいメールを選び 【表示】を押す。

アイコンの表示は以下のようになります。

:まだ読んでいない「未読メール」です。
:すでに読んだ「既読メール」です。

●手順1で受信ボックスやフォルダを選んでいるとき、保存されているメールの件数が表示されます。
メール件数:すべての受信メール件数
未　　　読:まだ読んでいないメールの件数
保　　　護:保護されたメールの件数

■受信ボックスからEメールを読むには

待受画面で［✉］を押す。

Eメールメニュー画面が表示されます。

で「受信ボックス」を選び 【選択】を押す。

でフォルダを選び 【表示】を押す。

で読みたいメールを選び 【表示】を押す。

迷惑メールが届いた場合は

知らない相手からのメールや不要な広告／勧誘メールなど、迷惑メールが届いた場合は、以下の方法で対処してください。

■メールフィルターを使用する

メールフィルター機能で、迷惑メールを拒否したり、特定のメールだけを受信する設定にできます。また、迷惑メールが多く含まれる「未承諾広告※」と表示されたメールを拒否できます。
迷惑メールを防止するメールフィルターには次の機能があります。
・未承諾広告フィルター
・アドレスフィルター
携帯電話・PHSのメールアドレスになりすまして送られてくるメールを受信拒否します。
－特定のメールを受信しない「指定拒否設定」
指定拒否設定は、以下の流れで設定を行います。

Step1

(✉)を押してEメールメニューを表示させます。
「Eメール設定」→「その他の設定」→「接続する」

Step2

接続後、「メールフィルター」→「アドレスフィルター」→「指定拒否設定」をチェックし「送信」を押します。

Step3

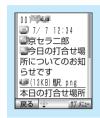
【個別指定】画面で拒否するEメールアドレスを入力し「登録」を押します。
確認画面が表示されたら「登録」を押して終了します。

－特定のメールだけ受信する「指定受信設定」
詳しくは、取扱説明書「メールフィルターを設定する」をご参照ください。

■Eメールアドレスを変更する

自分のEメールアドレスを変更します。（→43ページ）

受信したEメールに返信する

『受信したEメールを読む』（→48ページ）の手順1～3を参照し、メールの内容を表示させる。

【サブメニュー】を押す。

 で「返信」を選び 【選択】を押す。

 【編集】を押す。

宛先は自動的に入ります。

返信文を入力し 【登録】を押す。

『文字を入力する』（→70ページ）

次ページへつづく

【送信】を押す。

Eメールで受信した静止画（フォト）を見る

フォトが添付されたEメールは、「📷」が表示されています。

『受信したEメールを読む』（→48ページ）の手順1〜3を参照し、メールの内容を表示させる。

で「📷」のファイル名を選び◉【再生】を押す。

Cメールを使う

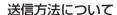
待受画面で[メールキー]を長く（約1秒以上）押す。

で「新規作成」を選び[決定キー]【選択】を押す。

本文を入力し[決定キー]【登録】を押す。

『文字を入力する』（→70ページ）

で「通常」を選び[決定キー]【選択】を押す。

送信方法について

「通常」　：通常モードのメールとして送信します。

「おしゃべり」　：おしゃべりモードのメールとして送信します。

「同報」　：2003年6月23日をもって同報サービスは終了致しました。同報送信はご利用になれません。

次ページへつづく

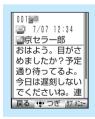
電話番号を入力し【登録】を押す。

で「送信」を選び【送信】を押す。

相手にメールが届くと「相手にメールが届きました」と表示され、送信ボックスに送信済みメールとして保存されます。

受信したCメールを読む

Cメールを受信すると、待受画面に「新着Cメール△件」（△は件数）が表示されます。受信したCメールは、受信ボックスに保存されます。

で「新着Cメール」を選び【確認】を押す。

■受信ボックスからCメールを読むには

待受画面で（✉）を長く（約1秒以上）押す。

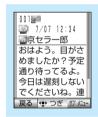
Cメールメニュー画面が表示されます。

 で「受信ボックス」を選び◉【選択】を押す。

アイコンの表示は以下のようになります。

：まだ読んでいない「未読メール」です。

：すでに読んだ「既読メール」です。

 で読みたいメールを選び◉【表示】を押す。

●手順2で受信ボックスを選んでいるとき、保存されているメールの件数が表示されます。
全受信件数：すべての受信メール件数
未 読 件 数：まだ読んでいないメールの件数
保 護 件 数：保護されたメールの件数

カメラの使いかた

カメラで動画（ムービー）や静止画（フォト）を撮影することができます。撮影したムービーやフォトはEメールに添付して送ることができます。

●マナーモードを設定している場合でもシャッター音が鳴ります。

動画（ムービー）撮影する

レンズカバーを開く。

画面がカメラに切り替わります。
●前回「フォト撮影」を行った場合は「フォト撮影」になります。 【ムービー】を押してください。

【録画】を押す。

録画開始音が鳴り、「●REC」が表示されます。
を押すと録画終了音が鳴り、停止します。

【保存】を押す。

●ムービーはデータフォルダのMyムービーに保存されます。
ムービーのタイトルは、例えば2003年5月12日10時30分に撮影したムービーはS_030512_1030~01となります。
●Eメールに添付して送付するには『撮影した動画（ムービー）をEメールで送る』（→58ページ）をご参照ください。
●お買い上げ時の撮影時間は5秒に設定されています。最大15秒まで設定できます。

撮影した動画（ムービー）を見る

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

2 ◈で「データフォルダ」を選び◉【選択】を押す。

3 ◈で「Myデータ」を選び◉【選択】を押す。

4 ◈で「Myムービー」を選び◉【選択】を押す。

5 ◈でフォルダを選び◉【選択】を押す。

カメラの使いかた

次ページへつづく

【再生】を押す。

データが複数ある場合は、◎で画像を選択します。

撮影した動画（ムービー）をEメールで送る

ムービーメール対応の携帯電話に送信することができます。

『動画（ムービー）撮影する』（→56ページ）の手順1～2を参照し、ムービーを撮る。

 【Eメール】を押す。

メールの作成画面が表示されます。ムービーのデータは自動的に添付されます。

『Eメールを送る』（→45ページ）の手順3～12を参照し、Eメールを作成して送信する。

●すでに保存されているムービーを添付するには、取扱説明書「Eメールを作成し、送信する」をご参照ください。

静止画（フォト）撮影する

レンズカバーを開く。

画面がカメラに切り替わります。
●前回「ムービー撮影」を行った場合は「ムービー撮影」になります。 【フォト】を押してください。

【撮影】を押す。

シャッター音が鳴り、撮影されます。

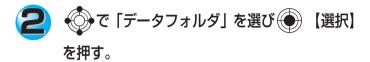
【保存】を押す。

●フォトはデータフォルダのMyフォトに保存されます。
フォトのタイトルは、例えば2003年5月12日10時30分に撮影したフォトは030512_1030~01となります。
●Eメールに添付して送付するには『撮影した静止画（フォト）をEメールで送る』（→61ページ）をご参照ください。

撮影した静止画（フォト）を見る

1 待受画面で◎【メニュー】を押す。

2 ◎で「データフォルダ」を選び◎【選択】を押す。

3 ◎で「Myデータ」を選び◎【選択】を押す。

4 ◎で「Myフォト」を選び◎【選択】を押す。

5 ◎でフォルダを選び◎【選択】を押す。

6 ◎【再生】を押す。

データが複数ある場合は、◎で画像を選択します。

カメラの使いかた

撮影した静止画（フォト）をEメールで送る

『静止画（フォト）撮影する』（→59ページ）の手順1～2を参照し、フォト撮影する。

【Eメール】を押す。

メールの作成画面が表示されます。写真データは自動的に保存され、添付されます。

『Eメールを送る』（→45ページ）の手順3～12を参照し、Eメールを作成して送信する。

フォトメール便

相手がau以外の携帯電話でも、画像が正しく見られるように画像を自動変換して送る「フォトメール便」が利用できます。フォトメール便を利用するには、相手のEメールアドレスを次のように変更してください。

相手	Eメールアドレス	変更後のアドレス
ドコモ	△△△@docomo.ne.jp	△△△@d.nepm.jp
Jフォン	△△△@jp-○*.ne.jp	△△△@jp-○*.nepm.jp
ツーカー/ムービーメール非対応のau電話	△△△@ezweb.ne.jp	△△△@ezweb.nepm.jp

*：○は地域ごとに異なります。

詳しくは取扱説明書「画像をEメールで送る」をご参照ください。

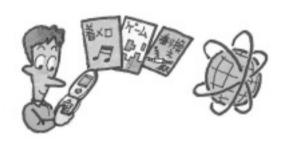
EZwebの使いかた

EZweb（インターネット）について

EZwebは、携帯電話でインターネットを簡単に楽しめる情報サービスです。
ご購入時にEZwebご利用の手続きをされた方は、今すぐご利用になれます。

※ご購入時にEZwebご利用のお申し込みをされなかった方は、ご契約いただいた各auにお電話、または店頭にてお問い合わせください。

■初めてお使いになる方は、『Eメール／EZwebの初期設定を行う』（→23ページ）を参照し初期設定を行ってください。

■EZwebは通信料の他に、情報料がかかる場合があります。

基本的な操作を覚える

インターネットの入口のEZトップメニュー画面を表示します。

待受画面で（EZ）を押す。

で「トップメニュー」を選択し【選択】を押す。

画面表示まで、しばらく時間のかかることがあります。

■情報サイト(番組を提供している場所)にアクセスするには

を押してお好みの情報サイトを選択し【OK】を押してください。

- を押すと前の画面に戻り、長押しするとトップメニューに戻ります。
- を押すと、EZwebが終了します。
- を押すと、画面上を上下に移動(スクロール)ができます。
- を押すと、画面を戻る、進むなどできます。

情報サイトの中には、通信料の他に情報提供料(有料)がかかるものがあります。

情報サイトを見る

EZトップメニューから、EZweb（インターネット）にアクセス（接続）できます。EZwebから、便利で楽しい情報サイト（番組）がご利用いただけます。

EZトップ メニュー
☆ オフィシャる？au
└△□△□△□△□△□
☆ おトク・知っトク
☆ ケータイ・ツカエル機能
└△□△□△□△□△□
1 カテゴリで探す（EZインタ
2 音・画像をゲット
3 最新情報をチェック
4 生活情報を調べる
5 ショッピングする
6 コミュニケーションする
7 遊ぶ・楽しむ
8 検索・数字でアクセス
9 料金・申込・インフォ
☆ 地域情報
［解説付トップメニュー］

→

オフィシャる？au
EZwebの最新情報などauのおすすめ情報です。

おトク・知っトク
プレゼントや懸賞などの情報サイトです。

ケータイ・ツカエル機能
EZムービーなどの端末機能を利用した情報サイトの入り口です。

カテゴリで探す（EZインターネット）
すべての公式サイトにカテゴリ別にアクセスできます。

音・画像をゲット
着うた、着信メロディ、待受画面などのデータがダウンロードできます。

最新情報をチェック
ニュース、天気、株価などの情報サイトへの入口です。

生活情報を調べる
暮らしを便利にする生活情報関連の入口です。

ショッピングする
さまざまな商品がそろったショッピングサイトです。

コミュニケーションする
グリーティングメール、掲示板、チャットなどの入口です。

遊ぶ・楽しむ
さまざまな遊びと楽しみの情報を提供します。

検索・数字でアクセス
キーワードや、インターネットナンバーを入力して情報サイトにアクセスします。

料金・申込・インフォ
料金の確認、au情報がご覧になれます。

地域情報
各地域に密着した情報をご提供します。

解説付トップメニュー
EZトップメニューに解説を付けます。

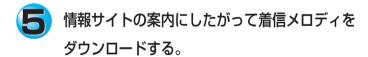
着信メロディをダウンロードする

1 『基本的な操作を覚える』（→62ページ）の手順1～2を参照し、EZトップメニュー画面を表示する。

で「音・画像をゲット」を選び【OK】を押す。

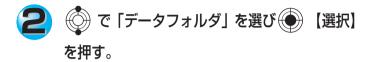
3 で「着信メロディ」を選び【OK】を押す。

で情報サイトを選び【OK】を押す。

5 情報サイトの案内にしたがって着信メロディをダウンロードする。

●情報提供料のかかる情報サイトをご利用になる場合は、EZパスワードの入力が必要です。初めてご利用になる場合はEZパスワードの設定を行います。なお、設定したEZパスワードは控えておいてください。
●画面内容は一例を示しており、実際の操作は情報サイトによって異なる場合がありますので表示される画面の指示に従って行ってください。

ダウンロードしたメロディを着信音に設定する

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

2 ◈で「データフォルダ」を選び◉【選択】を押す。

3 ◈で「メインフォルダ」を選び◉【選択】を押す。

4 ◈で「サウンド」を選び◉【選択】を押す。

5 【再生】を押す。

データが複数ある場合は◈でデータを選びます。

【設定】を押す。

  で「通常着信」を選び 【選択】を押す。

よく見る情報サイトを登録する

よく見る情報サイトは、「お気に入り」に登録しておくと簡単に呼び出すことができます。

 『基本的な操作を覚える』（→62ページ）の手順1〜2を参照し、情報サイトを表示する。

  【サブメニュー】を押す。

  で「お気に入り登録」を選び 【選択】を押す。

EZwebの使いかた

次ページへつづく

4 でお気に入りを登録するフォルダを選び 【選択】を押す。

●情報サイトによっては「お気に入り」に登録できないものがあります。

お気に入りに登録した情報サイトを見る

『よく見るサイトを登録する』（→67ページ）で登録した情報サイトを呼び出します。

待受画面で（EZキー）を押す。

 で「お気に入りリスト」を選び（決定キー）【選択】を押す。

 でお気に入りを登録したフォルダを選び 【選択】を押す。

 【Jump】を押す。

情報サイトが複数登録されているときは（方向キー）で情報サイトを選んでから（決定キー）【Jump】を押します。

料金を見る

EZwebからご利用いただいた通話料・通信料金などを確認できます。

待受画面で を押す。

で「トップメニュー」を選び 【選択】を押す。

で「料金・申込・インフォ」を選び 【OK】を押す。

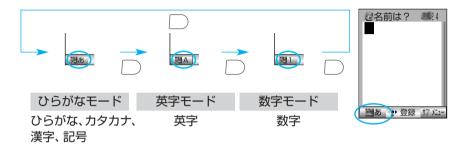
で「料金照会」を選び 【OK】を押す。

で確認したい項目を選び 【OK】を押す。

EZwebの使いかた

文字を入力する

入力モードを切り替える

文字の入力画面で[ソフトキー]を押すと、入力モードが切り替わります。

文字を入力する

文字は[0]～[9]、[*]、[#]のキーを押して入力します。

キーに表示されている行の文字を入力することができます。

[2]の場合：

例1）ひらがなモードで・・・

[2]を　1回 → 2回 → 3回 → 4回 → 5回 → 6回 …

か → き → く → け → こ → か …

例2）英字モードで・・・

[2]を　1回 → 2回 → 3回 → 4回 → 5回 → 6回 → 7回 → 8回 …

A → B → C → a → b → c → 2 → A …

●[#]を押すと、表示している文字が逆の順序で切り替わります。

キーの文字割り当て表

キー	入力モード		
	ひらがなモード	英字モード	数字モード
1 あ .@	あいうえおぁぃぅぇぉ	. @ − _ / : ˜ 1	1
2 か ABC	かきくけこ	ABCabc2	2
3 さ DEF	さしすせそ	DEFdef3	3
4 た GHI	たちつてとっ	GHIghi4	4
5 な JKL	なにぬねの	JKLjkl5	5
6 は MNO	はひふへほ	MNOmno6	6
7 ま PQRS	まみむめも	PQRSpqrs7	7
8 や TUV	やゆよゃゅょ	TUVtuv8	8
9 ら WXYZ	らりるれろ	WXYZwxyz9	9
0 わを ん。	わをんー（長音)､。！？（SP)	(SP）0	0
* ゛゜ 小	゛（濁音）・゜（半濁音）・小文字	小文字	*
# 記号	記号	記号	#

■名前（京セラ次郎）を入力する

入力モードがひらがなモードになっていることを確認してください(→70ページ)。

京→セラ→次郎の順に入力します

「きょう」を入力して、「京」に変換する

2 か ABC（2回)、8 や TUV（6回)、1 あ .@（3回）と押す。

で変換する。

希望の文字に変換されなかった場合、再度 を押すと変換候補が表示されます。

次ページへつづく

で「京」を選択し◉【確定】を押す。

「せら」を入力して「セラ」に変換する

 (4回)、 (1回)と押す。

5 で「セラ」に変換し◉【確定】を押す。

「じろう」を入力して「次郎」に変換する

 (2回)、(＊) (1回)、(9) (5回)、(1) (3回)と押す。

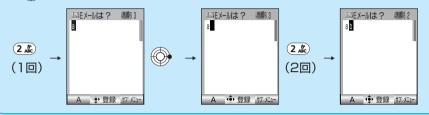
 で変換する。

希望の文字に変換されなかった場合、再度◎を押すと変換候補が表示されます。

 で「次郎」を選択し◉【確定】を押す。

●同じ文字または、同じ行の文字を続けて入力する場合は、 でカーソルを移動させてから入力してください。
●その他の操作について
・文字を消す場合
クリアマナー を押す。

・ひらがなのまま入力する場合
そのまま 【確定】を押す。

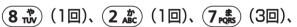
・abのように、同じキーに割り当てられている文字を続けて入力する場合
でカーソルを移動する。

■Eメールアドレス（例：taro-2@ezweb.ne.jp）を入力する

入力モードが英字モードになっていることを確認してください（→70ページ）。

taro-2→@ezweb.ne.jpの順に入力します

「taro-2」を入力する

8 TUV（1回）、2 ABC（1回）、7 PQRS（3回）、6 MNO（3回）、1 .@（3回）、2 ABC（7回）と押す。

文字を入力する

定型文を使って「@ezweb.ne.jp」を入力する

【サブメニュー】を押す。

で「定型文」を選び 【選択】を押す。

で「@ezweb.ne.jp」を選び 【選択】を押す。

【閉じる】を押す。

■Eメールアドレスに使えない文字について

表のようにキーを押すたびに文字が表示されます。

キー	押す回数											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1 あ .@	.	@	-	_	/	:	~	1				
2 か ABC	a	b	c	A	B	C	2					
3 さ DEF	d	e	f	D	E	F	3					
4 た GHI	g	h	i	G	H	I	4					
5 な JKL	j	k	l	J	K	L	5					
6 は MNO	m	n	o	M	N	O	6					
7 ま PQRS	p	q	r	s	P	Q	R	S	7			
8 や TUV	t	u	v	T	U	V	8					
9 ら WXYZ	w	x	y	z	W	X	Y	Z	9			
0 わを ん。	スペース	0										

□の文字は、ご自分のEメールアドレスとして使用できません。
Eメールアドレスは、半角英数小文字、「-」（ハイフン）、「.」（ピリオド）を含め最大20文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また最初に数字の「0」は使用できません。

文字を入力する

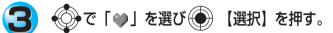
■絵文字を入力する

絵文字「♥」を入力します

□【サブメニュー】を押す。

次ページへつづく

で「絵文字」を選び 【選択】を押す。

で「 」を選び 【選択】を押す。

【閉じる】を押す。

●絵文字のほかに定型文や顔文字なども入力することができます。
詳しくは、取扱説明書「各機能の選択項目一覧」をご参照ください。

困ったときは

故障かな？と思ったときは

最初に以下のことを確認してください。
それでも改善されない場合は、お近くのご相談窓口にご連絡ください。

症状	確認
電源が入らない	電池パックが正しく取り付けられていますか？ ●電池パックを正しく取り付けてください。詳しくは、付属の取扱説明書「電池パックを交換する」をご参照ください。
	電池パックが充電されていますか？ ●電池パックを充電してください。
	(PWR)を1秒以上長押ししましたか？ ●(PWR)を1秒以上長押ししてください。
電話がかけられない	画面に「圏外」が表示されていませんか？ ●アンテナを伸ばし、「圏外」が表示されないところで電話をかけてください。
	電話番号は市外局番から入力していますか？ ●携帯電話以外の電話にかける場合、同じ市内でも市外局番から入力してください。
	アンテナを伸ばしていますか？ ●アンテナの先端を持ち、“カチッ”と音がするまで引き出してください。
	電源は入っていますか？ ●(PWR)を1秒以上長押ししてください。
電話がかかってこない	画面に「圏外」が表示されていませんか？ ●アンテナを伸ばし、「圏外」の表示が消える所まで移動してください。
	電源は入っていますか？ ●(PWR)を1秒以上長押ししてください。
キーを押しても反応しない	電源は入っていますか？ ●(PWR)を1秒以上長押ししてください。
警告音が鳴り、電源が切れる	電池パックの残量が少なくなっています。 ●電池パックを充電してください。
電話が勝手に応答する	伝言メモが設定されていませんか？ ●□【メモ】を1秒以上長押しして、伝言メモを解除してください。
相手の声が聞こえない	受話音量が小さくなっていませんか？ ●通話中に◎を押してください。受話音量が大きくなります。

※ アフターサービスについては、取扱説明書「アフターサービスについて」をご参照ください。

その他の機能

A5305Kは、本書に記載している機能以外にさまざまな機能があります（下記はその一例です）。
それぞれの設定方法については、取扱説明書をご参照ください。

電話の使いかた

本体を閉じたまま（クローズ）でも、電話をかけたり、受けたりすることができます。

アドレス帳を登録／編集する

「会社」や「友人」、「家族」などのように、グループに分けて登録することができます。

メールの使いかた

受信したメールは、宛先や差出人ごとに振分けて保存することができます。

カメラの使いかた

レンズカバーを開くだけでカメラを使えます。

着うた

アーティストの歌声をそのまま着信音にできるサービスです。

文字の入力

一度変換した文字を優先して表示するので、使うごとに効率よく変換できるようになります。

スケジュール・タスクリストを登録する

カレンダーに予定を登録しておけば、アラームでお知らせします。

索引

アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

ら

わ

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

●全国の一般電話との通話
●全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
●au国際電話サービス（００５３４５：お申し込みは不要です）
●ポケットベルの呼出し（市外局番が必要です）
●１７１（NTT災害対策用ボイスメール）
●１７７（天気予報：市外局番が必要です）
●１１７（時報）
●１０４（NTT電話番号案内）
●１１０（警察への緊急通報）★
●１１９（消防署への緊急通報）★
●１１８（海上保安本部への緊急通報）★
●船舶電話

※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、
116（NTT営業案内）
★警察・消防署・海上保安本部への緊急通報の際は、お客様の所在地を必ずご確認ください。
なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

※お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）
●一般電話からは フリーコール 0077-7-111（通話料金無料）
●au電話からは局番なしの157番（通話料金無料）

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

この印刷物はリサイクルに配慮して製本されています。不要となった際は、回収・リサイクルに出しましょう。
この印刷物は再生紙を使用し、エコマーク認定を受けています。
印刷内容とエコマークは関係ありません。
エコマーク商品認定番号　第01120022号

発売元：au（KDDI）・沖縄セルラー電話
製造元：京セラ株式会社

この印刷物は再生紙を使用しています。
KTC35SEMZA　0703SZ
2003年7月版